

勝浦市議会だより

みんなのギカイ

2024年 第189号 令和6年3月定例会の内容をわかりやすくお知らせします

特集記事 勝浦市議会表彰



特集記事

新年度予算概要・

予算審査特別委員会

審議結果(トピックス)

2・3P

4・5P

6～8P

委員会活動等

一般質問

きみの未来、あなたの未来

議会のうごき 編集後記

9P

9～13P

14P

令和6年5月

広報広聴

常任委員会

0470-73-6662

勝浦市議会表彰は、令和5年1月1日から12月31日を対象に、勝浦市内の小学校・中学校の児童生徒等でスポーツ、学術、文化等において、功績が顕著な者を表彰する制度で、今回は、第6回の表彰式となります。

特集記事 勝浦市議会表彰

特集記事第36回は、
勝浦市議会表彰式についてお知らせします。

表彰式

日 時 令和6年2月26日 午前10時

場 所 勝浦市議会議場

受賞者

1. 豊浜SBC（豊浜小学校5名・勝浦小学校14名）

※第34回千葉県小学生男女ソフトボール選手権大会優勝

【表彰楯授与】 代表者：鈴木 聖七 さん

【お礼の言葉】 代表者：長谷川 虎太郎 さん





2. 勝浦市立勝浦小学校 伊藤 心愛 さん

※2023 ALL JAPAN GYM FEST^(※1) IN YOKKAICHI
(2023AJG 四日市大会)

Level 7 個人総合: 2位

段違い平行棒: 3位 平均台: 3位

(※1 約900名の児童・生徒が参加する体操
の全国大会)



表彰選考委員

委員長	佐藤	啓史
副委員長	久我	恵子
委員	末吉	定夫
	鈴木	克己
	岩瀬	洋男
	戸坂	健一



※ 該当する受賞の内容

勝浦市の新年度予算が決まりました！

令和6年度の当初予算が、3月市議会定例会で可決されました。

当初予算は、その年度の骨格、市の財政の基本となる予算であり、市の一年間を方向付ける重要な予算となります。予算審査特別委員会、本会議で慎重に審議した結果、全ての予算案が可決されました。

一般会計当初予算の規模は、127億5,200万円で、前年度当初予算と比較して3.5%の減額となりました。

特別会計当初予算の規模は、62億6,263万円で、前年度当初予算と比較して2.6%の増額となりました。

今後も限られた予算の公平かつ有効な配分について議論してまいります。

一般会計予算

127億5,200万円

特別会計予算

62億6,263万円

予算総額

190億1,463万円

会計別予算の内訳表

会計区分		当初予算額		増減率	説明
		令和6年度	令和5年度		
一般会計		127億5,200万円	132億2,000万円	△3.5%	市の基本的な仕事をするための会計です。
特別会計		62億6,263万円	61億482万円	2.6%	特定事業を行う場合に一般会計と区分して経理をする必要があるときに設ける会計です。
特別会計の内訳	国民健康保険(事業勘定)	25億1,938万円	25億6,232万円	△1.7%	被保険者の疾病、負傷、出産、死亡などに際して、必要な保険給付を行うための会計です。
	国民健康保険(直営診療施設勘定)	7,107万円	6,377万円	11.4%	勝浦診療所において、被保険者などに診療を行うための会計です。
	後期高齢者医療	3億5,961万円	3億2,377万円	11.1%	主に75歳以上の方を対象とした後期高齢者医療制度の保険料を徴収する事務などを行うための会計です。
	介護保険	24億6,929万円	22億8,003万円	8.3%	被保険者の要介護度などに応じて、必要な保険給付を行うための会計です。
	水道事業	8億4,328万円	8億7,493万円	△3.6%	市内に給水をするために行う水道事業の会計です。
合計		190億1,463万円	193億2,482万円	△1.6%	

※予算額は、千円単位を四捨五入して表示しました。

詳細については、「広報かつうら4月号」の掲載をご覧ください。

令和6年度一般会計、各特別会計等の予算を審査するため、7人の委員による「予算審査特別委員会」を設置しました。

3月8日、11日及び12日の3日間にわたり審査し、一般会計と特別会計の全てを全員賛成で原案のとおり可決し、最終日に本会議に委員長報告され、全て可決されました。

委員長：寺尾 重雄 **副委員長：**長田 悟

委員：岩瀬 洋男、岩瀬 琢弥 久我 恵子 戸坂 健一 渡辺ヒロ子

主な事業の質問と答弁(要約)

一般会計(歳入予算)

Q 公共施設等整備基金繰入金の活用のあり方について

A 令和8年度までの建築系施設の整備保全費用として20億円を超す額が見込まれる。ふるさと応援寄附金のこの先の不透明さもあり、財政的、財源的バランスにも十分配慮をしながら長期的な視点を持ち、今後の状況に応じ積み増しを検討する。

一般会計(歳出予算)

Q デマンドタクシーの運行拡大について

A 10月に3台体制として、川津などの共通乗降場所の追加について、現在新設場所を検討している。また、御宿町に数か所設置することを関係機関と広域的な連携を協議している。

Q 地域モビリティ推進事業における自家用有償旅客制度の導入について

A 総野地区の住民の方が地元住民の方を、タクシーとは違い、ボランティア的に市街地の主要な病院などに自分の用事のついでに乗せることを基本とし、今まで行われていたものをサービスとして市が可視化させることで、住民にとって使いやすい、移動がしやすいようにしたい。

Q 自殺防止対策推進事業について

A ゲートキーパー養成講座について、広く市民の方に参加していただくことを計画し、メンタルヘルス研修については、中学生と保護者への研修会開催を計画し、積極的に子どもたちを含む自殺予防対策推進を図りたい。

Q 道路里親制度補助金について

A 地域の方に市道の里親になっていただき、道路の美化及び保全活動、草刈り、側溝清掃、植栽などをしていただくものであり、以前より行っている道普請^{みちぶしん}の活動延長に対しての補助金を想定し、地域の方の実情に合った活動をお願いする。

Q 中学生海外派遣事業のあり方について

A 勝浦市の次世代を担う国際感覚豊かな人材の育成に資することの目的を達成するため、中学生の時期に、海外に行って異文化に触れ、何かのきっかけになるとことが大事だと思い本事業を実施している。

令和6年3月定例会審議結果

勝浦市議会ではこんなことが決まりました！

○3月定例会 会期 2月26日から3月14日まで18日間

出席議員の全員が賛成した議案等

議案番号	件 名	付託委員会	結果
議案第 2号	特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第 3号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第 4号	勝浦市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について		可決
議案第 6号	令和5年度勝浦市一般会計補正予算		可決
議案第 7号	令和5年度勝浦市国民健康保険特別会計補正予算		可決
議案第 8号	令和5年度勝浦市後期高齢者医療特別会計補正予算		可決
議案第 9号	令和5年度勝浦市介護保険特別会計補正予算		可決
議案第10号	令和5年度勝浦市水道事業会計補正予算		可決
議案第11号	勝浦市監査委員条例及び勝浦市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教及び産業厚生	可決
議案第13号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第14号	勝浦市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第15号	勝浦市教育特区学校審議会条例の一部を改正する条例の制定について	総務文教	可決
議案第17号	勝浦市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第18号	勝浦市漁港管理条例及び漁港の区域内における占用料等の徴収等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第19号	勝浦市観光案内所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第20号	勝浦市水道事業条例の一部を改正する条例の制定について	産業厚生	可決
議案第21号	勝浦市国民健康保険出産費資金貸付基金条例の廃止について	産業厚生	可決
議案第22号	令和6年度勝浦市一般会計予算	予算審査	可決

議案第26号	令和6年度勝浦市水道事業会計予算	予算審査	可決
議案第27号	市道路線の認定及び廃止について	産業厚生	可決
議案第28号	令和5年度勝浦市一般会計補正予算		可決
議案第29号	副市長の選任につき同意を求めることについて		同意
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて		可決
発議案第1号	令和6年3月のダイヤ改正の見直しに関する要望書について		可決
発議案第2号	勝浦市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について		可決
発議案第3号	勝浦市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について		可決

議会報では、市民生活と深く係わる議案をいくつか取り上げて重点的にお伝えしています。
全議案については、勝浦市ホームページをご覧ください。

議案の賛否(賛否が分かれた議案のみ掲載)

議案 番号	件 名	付託 委員会	審議 結果	1 戸部 薫	2 渡辺 ヒロ子	3 岩瀬 琢弥	4 長田 悟	5 岩瀬 清	6 鈴木 克巳	7 狩野 光一	8 久我 恵子	9 寺尾 重雄	10 戸坂 健一	11 岩瀬 洋男	12 松崎 栄二	13 末吉 定夫	14 佐藤 啓史	15 岩瀬 義信
議案 第1号	一般職の職員の給与等に関する 条例及び勝浦市一般職の任期付 職員の採用等に関する条例の一 部を改正する条例の制定について		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—	○
議案 第5号	勝浦市手数料条例の一部を 改正する条例の制定について		可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第12号	勝浦市行政手続における特定の個 人を識別するための番号の利用等 に関する法律に基づく個人番号の 利用に関する条例の一部を改正す る条例の制定について	総務 文教	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第16号	勝浦市介護保険条例の一部を 改正する条例の制定について	産業 厚生	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第23号	令和6年度勝浦市国民健康 保険特別会計予算	予算 審査	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第24号	令和6年度勝浦市後期高齢 者医療特別会計予算	予算 審査	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○
議案 第25号	令和6年度勝浦市介護保険 特別会計予算	予算 審査	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○

「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席、「退」は退席(棄権)、「除」は除斥、「—」は議長を表します。

※議長は、地方自治法の規定により採決に加わりません。

●トピックス その1

副市長に加藤正倫氏を選任同意

3月定例会において副市長の選任同意の議案が提出され、全会一致で同意し、選任されました。



●トピックス その2

令和6年3月のダイヤ改正の見直しに関する要望書を可決し、JR東日本千葉支社に提出

開会初日の2月26日に発議案第1号「令和6年3月のダイヤ改正の見直しに関する要望書について」を全会一致で可決し、翌2月27日、市議会を代表し議長がJR東日本千葉支社を訪れ、議決された要望書を提出しました。

その際、沿線住民の利便性の確保と地域経済の発展のため、運行の維持・拡充を強く要望しました。

令和6年3月のダイヤ改正の見直しに関する要望書

勝浦市は千葉県の南東部に位置する漁業と農業、そして観光のまちです。

バラエティーに富んだ海岸線、風光明媚な自然や絶景スポット、430年以上続く朝市は、多くの観光客が訪れます。

また、日本武道館研修センターや国際武道大学には、国内外から訪れる者も多く、国際色豊かなまちでもあります。

近年、119年間猛暑日を記録したことのない夏涼しいまちとして脚光を浴びていますが、実は冬も暖かく、テレワークの普及により移住や2地域居住が進み、都心と勝浦市を繋ぐ公共交通の重要性が増しています。

そんな中、令和6年3月にダイヤ改正があります。

ビッグひなまつりの開催や各種イベントの開催、海水浴場の開設等により、1年を通して勝浦市内への観光客誘致を図るとともに、市民旅行でのお座敷列車運行や駅からハイキングなど貴社と連携した催行によりJRの利用促進を図ってきました。

さらに、令和5年度からは、高校生の通学定期券購入費補助金制度や通勤通学者特急券購入費補助金制度を創設し、更なるJRの利用促進を図っているところであります。

新型コロナウイルス感染症により冷え切っていた経済も、以前のように戻りつつある中、令和6年3月のダイヤ改正は、勝浦市のみならず、外房線沿線の自治体が取り組むJRの利用促進に相反し、通勤通学の利用者や観光客の減少に直結するなど、外房地域全域に多大な影響を及ぼすものであります。

以上のことから、勝浦市議会は、ダイヤ改正の見直し、現行の運行本数の維持・拡充を強く要望するものであります。

加えて、今後においてダイヤ改正を行う場合は、沿線自治体への影響が大きいことを鑑み、事前に状況調査等を行うことを求めます。

各常任委員会等の活動報告

総務文教常任委員会

議案第11号ないし議案第15号、以上の5件の議案が付託され、3月6日に委員会を開催しました。審査の結果、議案第12号については賛成多数で原案のとおり可決、議案第11号、13号、14号、15号については全員賛成で原案のとおり可決しました。

産業厚生常任委員会

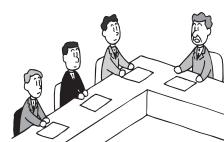
議案第11号及び議案第16号ないし議案第21号、議案第27号、以上8件が付託され、3月7日に委員会を開催しました。審査の結果、議案第11号、17号、18号、19号、20号、21号、27号については全員賛成で原案のとおり可決、議案第16号については、賛成多数で原案のとおり可決しました。

一般質問の記事は、発言議員本人が要約したものです。全文は、勝浦市議会会議録をご覧ください。また、インターネット録画配信でもご覧いただけます。（各議員のQRコードを掲載しています。）

3月1日				2月29日			
戸坂 健一 議員	戸部 薫 議員	岩瀬 清 議員	渡辺ヒロ子 議員	鈴木 克巳 議員	岩瀬 琢弥 議員	長田 悟 議員	久我 恵子 議員
②病児保育の必要性について	①勝浦市商店街等にぎわい創出事業について	②保険税等の引下げについて	①新たな視点での防災計画等について	②ふるさと納税寄付金を活用した事業について	①勝浦市に於ける農業対策について	①勝浦市が取り組んでいる市民サービスについて	①勝浦市の災害対策について
						①協議・検討・研究結果及び新年度事業の反映について	
				①未登記の不動産の取り扱いについて	①海業の推進による地域活性化策について		

2月29日・3月1日の2日間、市政全般について一般質問が行われました。

市政の
一般質問
が聞きたい





久我恵子議員



通電火災防止のための感震ブレーカー設置及び補助について

Q 能登半島地震で発生した大規模火災原因の一つである通電火災を防止するために家庭用感震ブレーカー設置推進と補助が必要と考えます。これについての考えをお聞きます。

A 過去の大震災の火災の原因の6割は電気によるものである。電気火災から住宅や地域を守るため、感震ブレーカー設置促進は必要と考える。しかし、一定のまとまった木造住宅密集地で、全ての住宅等に設置しなければその効果を発揮できないことから、地域住民共認識、理解のもとに進める必要がある。感震ブ

レーカー設置推進に向け、関係機関等と協議したい。

災害用におけるトイレ対策と避難所での防犯対策について

Q 大規模災害等の災害用トイレの備蓄状況についてお聞きます。

A 現在、段ボールトイレ30基、マンホール対応トイレ7基、ユニトイレ21基、ラップ式トイレ19基、オストメイトトイレ2基、障害者用トイレ8基が備蓄されている。引き続き災害用トイレの基数増加及び強化に取り組みたいと考える。

トイレトレーラーの導入についてお伺いします。

A トイレトレーラーの有効性については十分に



認識している。しかし、災害用トイレの備蓄の不足している本市としては、備蓄数増を主に進めながら、トイレトレーラーをはじめとする多様性を持った災害用トイレの導入も併せて検討したい。

避難所のトイレ等での性犯罪などの犯罪行為に対する防犯対策として、女性や子どもが避難した場合、個々に防犯ブザー等を配布してはと考える。これについての考えをお聞きます。

A 避難者個人に防犯ブザー等を携帯してもらうことは、防犯効果を高める事につながると考える。避難所備蓄品として整備を進めたい。



長田 悟議員



協議、検討、研究結果について

Q 仮称勝浦版地方創生推進交付金制度導入の協議、検討結果についてお伺いします。

A 制度の創設は、予定しておりませんが、各区の要望などに対しても協議を行い、国や県からの補助金や交付金に該当するか確認し、将来の市のために各種事業の企画や見直しの検討なども行いながら、地域の活性化のために必要な事業を推進してまいりたい。

Q 旧大原高校勝浦若潮キャンパスの体育館及び既存施設に係る市民ニーズ調査結果についてお伺いします。

A 市民ニーズの調査は実施しておりませんが、

サウンディング型市場調査を実施しており、校舎においては、障害児通所支援事業所としての活用意見がありました。

今後もあらゆる角度から利活用の方法を検討してまいりたい。

国際武道大学との交流促進の状況についてお伺いします。

A アンケートを取りやめ、直接意見を求めるワークショップの開催を検討しています。

新年度は、連携推進連絡協議会を軸に相互連携を推進するとともに、学生と市民の交流に関しては、ワークショップの開催に向けた関係者協議を図ってまいりたい。

事業者との協議を踏まえたふるさと納税返礼

品の紹介等についてお伺いします。

A ふるさと納税の返礼品提供事業者との協議や意見交換の実施は、特に貢献いただいた事業者に感謝状を贈呈した際に行うほか、返礼品登録の相談の機会などを捉え、できるだけ意見を聞き、必要に応じて協議をしているところです。

国際武道大学との連携による中学校部活動地域移行の進捗状況についてお伺いします。

A 県ガイドラインに定めている関係者から成る協議会として、勝浦市部活動地域移行検討委員会の設置を進めているとともに、国際武道大学との連携も図ってまいりたい。



岩瀬琢弥議員



未登記の不動産の取扱いについて

Q 令和6年4月1日より、相続登記が義務化されることとなります。登記申請を促す施策が必要であると考えます。

A 千葉地方法務局からの依頼を受け、令和5年度固定資産税納税通知書の封筒に、周知文と問合せ先QRコードを印刷し送付するとともに、庁舎内でリーフレットの配布を行いました。

Q どれだけ未登記の不動産があるのか？

A 未登記家屋の数は1,819棟で、固定資産課税台帳に登録されている家屋の総数1万4,700棟の12.4%を占めています。相続登記がなされていない土地は9,0

58筆、面積でおよそ7.63平方キロメートル、総筆数8万6,147筆の10.5%を占めています。農地については4,620筆、面積でおよそ2.71平方キロメートル、総筆数2万5,768筆の17.9%を占めています。山林では2,072筆、面積でおよそ3.38平方キロメートル、総筆数2万1,002筆の9.9%を占めている状況にあります。相続登記がなされていない家屋は2,002棟で、登記されている家屋1万2,880棟の15.5%を占めております。

Q 固定資産税の支払いに影響は？

A 相続人代表者の方に固定資産税等の納税通知書を送付しております。

で、税の収納業務に影響が出ているとは感じておりません。

Q 事業を変更しなければいけなかった事例は？

A 現道路等の公共工事ですが、過去5年遡って確認いたしました。事例はございませんでした。また、令和元年度より地籍調査を実施しておりますが、所有者不明の土地も存在しており、所有者特定の事務を行う必要が生じ、苦慮しております。また、所有者不明が原因により、いわゆる境界未確定として事務処理を行った土地はございました。

Q 今後の取組は？

A 関係機関と連携しまして、制度の一層の周知に努めてまいりたいと考えております。



鈴木克己議員



海業の推進による地域活性化策について

国では、関係法令を改正し、水産基本計画等で、「海業の振興」により、地域の水産業を活性化するため、取組を促進しているため、市としての「海業への取組」について質問した。

Q 水産基本計画の方針

にある「地域を支える漁村の活性化の推進」への対応は、現状の市が取り組むべきことと思う。市の考えを伺う。

A 今後10年程度を見通し、持続性のある水産業の成長産業化と漁村の活性化の実現に向け、漁業の推進をはじめとする地域の活性化に取り組まします。

Q 水産庁は、海業の推進に意欲のある地域等に

対し海業振興モデル地区を選定している。

選定されることにより、事業推進に大きなメリットがあるため、令和6年度の募集に応募することを前提に、市の体制整備が必要であるが考えを伺う。

A 勝浦市海業推進協議会を立ち上げた。

協議会での検討により、応募については前向きに検討し組織についても検討します。

Q 海業の推進は、市の観光施策とも共同すること

が重要です。海業と関連した上で、市観光基本計画にあるフィッシャーマンズ・マーケットの整備の計画振興について伺う。

A 新規施設整備につい



漁港から勝浦湾を望む

ては、慎重な検討が必要ですが、官民問わず既存施設の磨き上げと合わせ、海業推進協議会での意見も伺いながら議論を深めてまいりたいと考えます。

Q 海業を推進のため、関係者、市民及び関連産業への周知と理解を深めるためのシンポジウムの開催を提案するが如何か。

A 地域の活性化に取り組むためには、関連する制度の周知や情報発信は必要と考えますので、その方法について研究してまいります。



渡辺ヒロ子議員

勝浦市が取り組んでいる市民サービスについて

Q 庁舎窓口サービスの改善等について伺う。

A 『書かない窓口』と証明書自動交付機の設定により、来庁者の負担軽減と待ち時間の短縮を行う。それに加え、総合案内業務として職員をカウンターの外に配置し、市民に寄り添う接遇に努める。

Q 市内公共交通の拡充について伺う。

A デマンドタクシーを2台から3台に増加し、運行サービスを拡大する。さらに夜間の移動手段確保のための補助事業、マイカーによる共助型公共交通の導入も検討している。



Q 買い物弱者への対策について伺う。

A 千葉薬品グループヤックスが、昨年に移動スーパをいくつかの地区で開始しており、好評を得ている。

Q 移動スーパの今後についてのお考えを伺う。

A ヤックスと販売地区の拡充を協議していく。また高齢者の見守り対策として、ヤックスと協定を結んだ。

Q 他市にも誇れる子育て支援サービスについて伺う。

A おむつ券はさらに拡充する。医療費は生後から高校生相当(18歳)まで全額無料。全小中学生の給食費無償化等がある。

Q 妊婦から中学卒業まで一歩化を目指した「こ

ども課」の開設について伺う。

A その前段階として、令和6年度より『子ども家庭センター』を設置する。

Q 市民サービス等の市民への広報の徹底について伺う。

A ホームページの前面に掲載し、Aが対話式で回答する機能を設置する。プッシュ型の情報発信の充実、SNSサービスの公式アカウントを取得し、情報手段の多様化に対応していく。

Q ホームページやスマホからの情報はとれないという方、とくに高齢者への配慮と、市民に確実に広報する対策について伺う。

A 回覧板や、かつうら広報などのアナログな情報伝達も並行して、周知の徹底を検討する。



岩瀬 清議員

勝浦市における農業対策について

Q 勝浦市過疎地域持続的発展計画には農業の生産基盤の強化(中略)農地集約などによる生産性の向上を推進と記述されているが、今日までの施策や効果、又、今後の進め方について伺います。

A 本市の農業が持続的に発展していくため、農業生産基盤の整備や有害鳥獣対策を推進すると共に、農業従事者の高齢化や後継者不足対策として青年就農給付金事業を実施してきました。

Q 農林水産省は、農業経営基盤強化促進法により地域計画の策定を実施する予定と聞いているが、勝浦市の進捗状況はどのようなか伺います。



A 本市では圃場整備事業が実施されて名木木戸地区を選定し、地域計画及び目標地図を策定中であり年度内に策定を終える見込みで、事業を進めています。

ふるさと納税寄付金を活用した事業について

Q 直近寄附金額の金額を伺います。又、経費等を除いた基金残高は幾らであったか伺います。

A 令和6年1月末現在で、寄附金額は約49億6千万円であり返礼品などの経費等に約31億7千万円の経費を見込んでおり、又、公共施設整備基金に8億円、ごみ焼却施設改修事業に2億5千万円、道路舗装・道路改良工事業に1億5千万円、学校教育施設整備基金に1億円、青少年の健全育成・教育環境整備に約1億3千万円など、合計18億3千万円を活用しており、ふるさと応援基金の残高は、令和5年度末で約34億円を見込んでおります。

ふるさと納税寄附金の使途に対し、パブリックコメント(意見公募)していない現状で市民はその使途に大変興味を持つと思いますが、今後、寄附金をどの様に使用していくのか説明して下さい。

A 総合計画の取組を着実に推進するため、寄附金の活用については人口減少への対応のための施策、勝浦に暮らす人、訪れる人が快適に過ごせるようなまちづくりのために、地域が活性化していくよう大切に活用していきたいと考えているところです。



戸部 薫議員



新たな視点での防災計画等について

Q 能登半島地震により

新たな視点での防災計画等が必要で、①災害に

対応できるインフラの整備、②避難所や備蓄計画、

③避難所運営について、現在、本市の抱える課題

と対策について伺います。

A 市は、国土強靱化地域計画に基づき、道路を

はじめ社会基盤施設等の強靱化対策を実施してい

ます。一層の強靱化に取り組んで参ります。

○避難所については、広域避難として第一・五次避

難、第二次避難の想定を検討する必要がありますと考

えます。○備蓄目標は、3日分以上に増やす必要が

あると考えます。○能登半島地震では、上下水道

が壊滅的な被害を受けト

イレの問題が浮き彫りとな

った。本市では災害用トイレの備蓄等の強化に

取り組んで参ります。

○避難所の運営について

は、避難所運営マニュアルの見直しを行い、各避

難所の特性に合った避難生活計画の策定に取り組

み、避難所運営の協力体制を構築して参りたい。

保険税等の引き下げについて

Q 物価高騰が続く、国

保税の引き下げ、高齢者医療費の負担軽減を求め

る声は、強い市民の要望となっています。そこで、

○国民健康保険、○後期高齢者医療保険、○介護

保険について、現在ある課題と解決に向けての考

えを伺います。

A 国民健康保険税の負

担軽減を図るには、被保険者の健康保持・増進に

努め、特定健康診査や特定保健指導の受診率の向

上を目指した施策の展開と、保健事業に取り組む

ことで、医療費の抑制につな

がる被保険者の健康づくりを積極的に行って

参ります。○後期高齢者医療保険においても、介

護予防と連携した事業の展開など被保険者の健康

づくりを積極的に行い、保険料の負担軽減につな

げて参ります。○介護保

険料の引き下げについては非常に厳しい状況です。

これまでの積立金を活用することで高齢者の負担

軽減に努めて参ります。



勝浦診療所



戸坂健一議員



勝浦市商店街等にぎわい創出事業の中止について

Q 勝浦市商店街等にぎ

わい創出事業(以下事業)は、令和4年度に国の交

付金を活用し、新技術活用により地域課題を解決

する為の実証実験として、3か年の計画で市より提

案され、議決された。しかし、令和6年に入り新

年度予算に本事業費を計上しない決定がなされた。

まずこの事業の当初の目的と事業の進捗状況、

事業の成果について伺う。

A 本事業の目的は、デジタル技術などを活用し

た商店街等との連携によるドローン技術を含めた

共同配送等の構築である。これまでの進捗状況、成果としては、陸送にお

いては令和4年度は14

5件、令和5年度は1月末までに880件の利用

実績があり、協力店舗は34店舗だった。ドローン

配送においては、近隣住民の理解を得ながら、合

計29ルートの配送ルート開発が行われた。

Q 実績があるにもかかわらず、新年度予算計上に

に至らなかった理由は、**A** これまでの実績は評価

するものの、同時に、令和7年度以降の事業性や

事業の自立化が困難と判断したため。

Q 本事業の仕様書における事業者の達成状況は、

A すべて完了、令和5年度も完了の見込みである。

Q 本事業の目的は、先進技術を用いて商店街の

活性化や市内経済の循環

を図り、また運送業にお

ける残業規制など2024

年問題と言われる諸課題に対応するための実証実

験だったはず。ドローンはあくまで目的達成の手

段に過ぎない。勝浦市の未来に向けた事業であり、

地元雇用も生まれていた。事業者も仕様書通り事業

実施していたのに、それを事業性がないからと途中

で打ち切るのは今後のためにもいかなるものか。

A 様々な検討を重ねた結果である。

2024年問題とは
運送業の年間時間外労働時間の上限が960時間までに規制されることによって生じるさまざまな問題の総称

↓
どのような影響が生じる？

物流への影響 ・売上・利益が減少する ・深刻なドライバー不足	一般消費者への影響 ・送料の大幅増加 ・輸送に時間がかかる
--------------------------------------	-------------------------------------

運送業の2024年問題

Q 予算計上しないこと

について、事前に各商店街等関係者と十分な協議

を図ったか伺う。**A** 本年1月に入ってから

向を決定した。商店等については今後説明をする。

きみの未来、あなたの未来



勝浦中学校 3年
と お や ま へ い
遠山 晃平さん

「私の夢」

私は将来、米農家になりたいと思っています。私は食べることがとても好きです。中でも、お米が大好きです。小学生の時、勝浦について調べる授業があり、勝浦は耕作放棄地が増えていることを知りました。その時、私は使える土地があるのに大好きなお米を作らないなんてもったいないと考え、米農家を志すようになりました。使われていない田んぼを活用して、自分でおいしいお米を育てて皆に喜んでもらうことが私の夢です。

議会のうごきについて報告します (令和6年2月～4月)

議会のうごき

2月 1日	令和6年能登半島地震被災地支援派遣出発式 全国高速自動車道市議会協議会総会(東京都)	3月 1日	本会議 一般質問
8日	南房総広域水道企業団運営協議会(大多喜町)	4日	本会議 質疑
9日	令和6年能登半島地震被災地支援派遣出発式 千葉県後期高齢者医療広域連合議会定例会 (千葉市)	5日	本会議 質疑・予算審査特別委員会
10日	勝浦海産物イベント(富里市)	6日	総務文教常任委員会
11日	ビッグひな祭り成功祈願祭	7日	産業厚生常任委員会
13日	黒船「ハーマン号」慰霊祭(官軍塚)	8・11・12日	予算審査特別委員会
14日	水道事業運営審議会 国民健康保険事業の運営に関する協議会	14日	本会議 最終日 議会運営委員会・全員協議会 広報広聴常任委員会・議会改革検討委員会
19日	全員説明会 夷隅郡市広域市町村圏事務組合議会定例会 (いすみ市)	21日	学校給食共同調理場運営委員会
21日	議会運営委員会・表彰選考委員会	22日	新勝浦市漁協鵜原ダイビング施設竣工式
26日	3月定例会 本会議 初日 議会表彰式	24日	長生グリーンライン開通式(長南町・茂原市)
27日	本会議 要望書提出(JR東日本千葉支社)	25日	勝浦漁港荷捌き所竣工式 消防委員会
29日	本会議 一般質問	4月15日	広報広聴常任委員会
		17日	千葉県市議会議長会総会(千葉市) 千葉県自治体病院経営都市議会協議会監査 (千葉市)
		23日	全員協議会

編集後記

新年度予算の概要や副市長人事、市議会表彰や3月のダイヤ改正に関するJR東日本千葉支社長への要望書など盛りだくさんの内容になりました。

私たちの委員会はこのような情報をお知らせする広報を中心に活動しておりますが、皆様のご意見をうかがう広聴の機会も設けていきたいと考えています。

これからも市政発展のためご意見をお願いいたします。

広報広聴常任委員 岩瀬 洋男

お問い合わせは、勝浦市広報広聴常任委員会(73-6662)まで

勝浦市ホームページ <http://www.city.katsuura.lg.jp>



QRコードは
ここだよ!

勝浦カッピー

